



1年生初めての給食

今日は、1年生が初めての給食を食べました。1年生の給食当番さんが給食室におかずや食器などを取りに行きました。エプロン姿が初々しかったです(^-^)

また、給食は黙食でもくもくと食べていました。私が「給食はどうですか?」と尋ねるとロクに「おいしい。」「スープが好きです。」「ポテトがほくほくしています。」と答えてくれました。初めての給食は、子供たちを自然とにこにこ笑顔にしてくれました。

今日の献立ですが、「春キャベツのクリームスープ」「ジャーマンポテト」「ミルクパン」「牛乳」でした。ニノ村栄養教諭に本日の給食の献立の工夫について尋ねると「1年生が初めての給食なので、旬の春キャベツにこだわりました。クリームスープだと好き嫌いなく食べることができると思います。また、スープに入っている玉ねぎも旬の食材で、栄養バランスを考えて入れました。ジャガイモは、調理担当の先生たちが、全て手切りで均等の大きさに切ってください、ベーコンもカリッとした食感になるように、炒めてくださいました。パンはミルクパンにすることで、ジャムなど塗らずに済んで、初めての1年生の給食に適していると思います。」と答えていました。私自身、新一年生のことを考えて作られた給食に「帯西ブルー」の心を感じながら、美味しくいただきました。

コロナが一日でも早く収束し、以前のように楽しい会話をしながら給食を食べることのできる時間が復活することを願っています。



学級懇談会お世話になりました

学級懇談会は、担任の先生と保護者がお互いに理解を深めるために話し合うための絶好の機会となります。必ず参加しないといけないということではありませんが、懇談会に参加して、担任の考え、他の保護者の方の思いなど情報交換の場として参加すると有意義な時間になります。

このようなコロナ禍ではありますが、感染防止をしっかりとりながら、多くの方々に参加していただきありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。